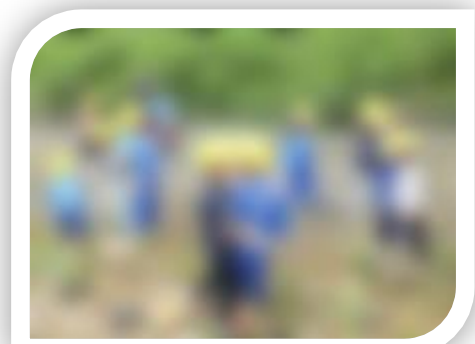
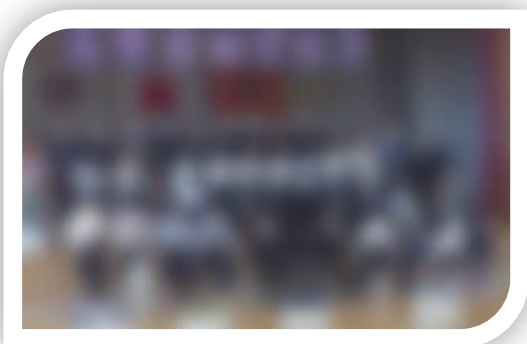
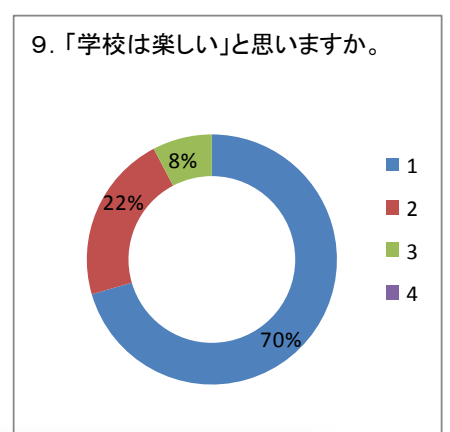
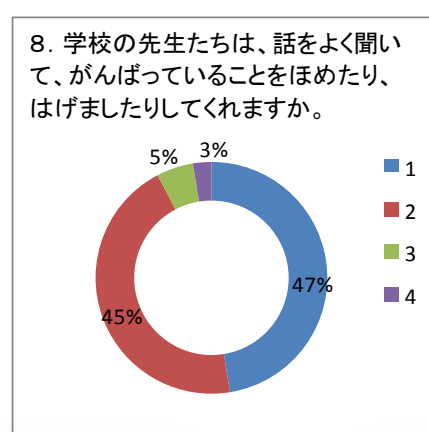
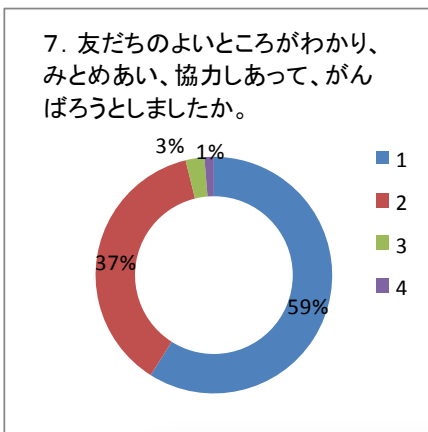
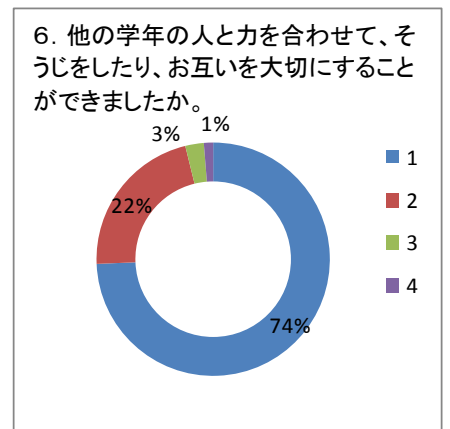
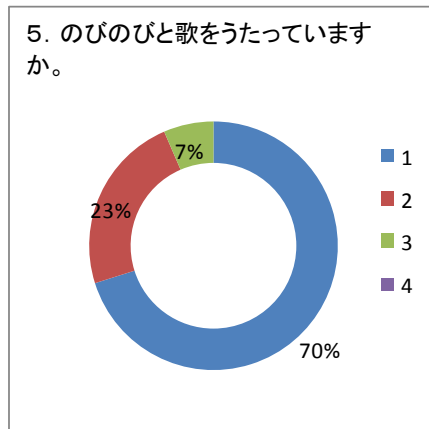
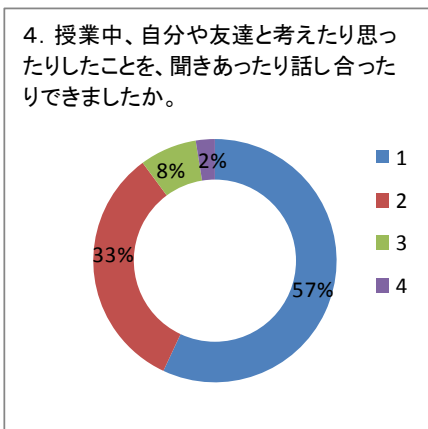
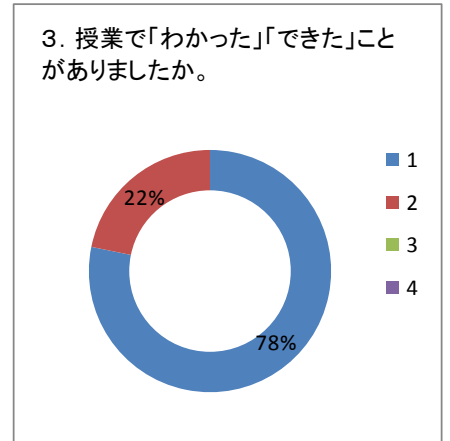
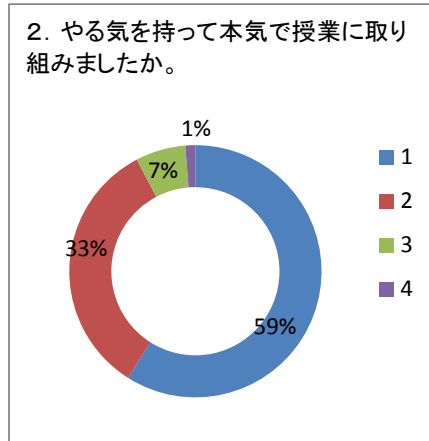
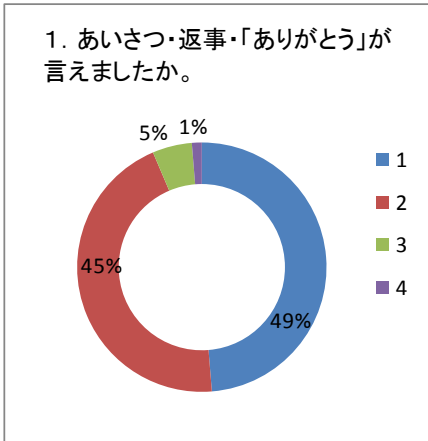


光れ! そえひの子(7月学校評価アンケート結果)

1学期末(7月)に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせします

1学期を振り返って〈児童評価〉

1 とてもそう思う 2 そう思う 3 そう思わない 4 とても思わない



1学期を振り返って＜保護者評価＞

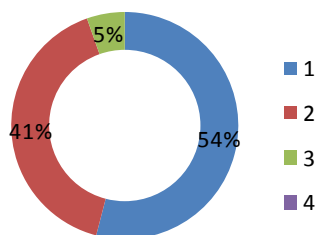
1 とてもそう思う

2 そう思う

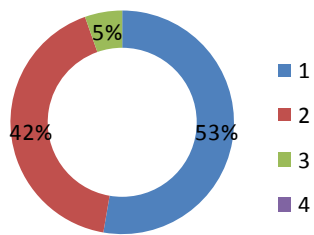
3 そう思わない

4 とてもそう思わない

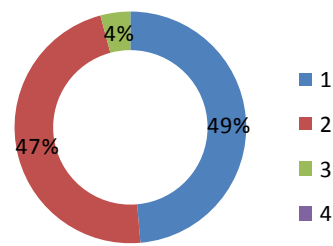
1. 学校は、返事や挨拶、感謝の言葉などを伝え合い、コミュニケーション力を高める指導を行っていると思いますか。



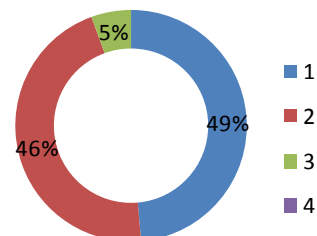
2. 学校は、子ども達が、本気になって取り組める授業や活動をつくりだすことに努めていると思いますか。



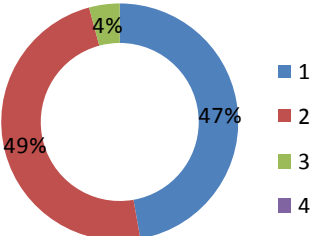
3. 学校は、「わかった・できた」という喜びが自信へとつながる授業づくりに努めていると思いますか。



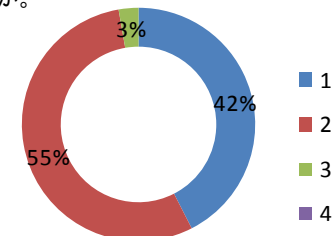
4. 学校は、友だちとの活動や話し合いなどを通して、友だちとのかかわりから学ぶ授業に努めていると思いますか。



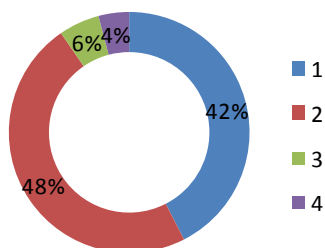
5. 学校は、子どもが自分の思いを伝えたり表現したりする力をつけることに努めていると思いますか。



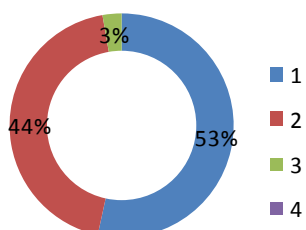
6. 学校は、友だちとともに身体を動かしたり、互いに認め合い、心を合わせる活動を通して、がんばる気持ちが育つ支援ができていますか。



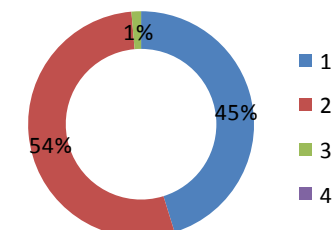
7. 学校は、家庭や地域の方の声を聞こうと、努めていると思いますか。



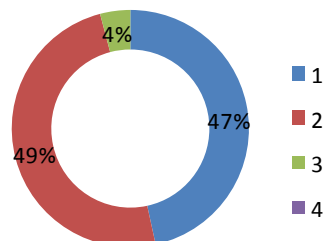
8. 学校は、クラブや地域の方に学ぶ学習を組んだり、ふれあい伝承広場を計画したりする等、家庭・地域の方と連携して教育活動の充実に努めていると思いますか。



9. 学校だよりやホームページ、学年通信などで、「子ども達の様子」や「学校の願い」の情報発信に、努めていると思いますか。



10. 学校は、子ども達にとって、「楽しい学校づくり」に努めていると思いますか。



〔考察〕

【児童のアンケートから】

- 全体を通して、すべての設問において「とてもそう思う」「そう思う」と答えた割合が9割前後になりました。児童が学校教育計画に基づき元気に学校生活を送っていると考えられます。一方、「そう思わない」「とてもそう思わない」という回答が1割弱いることから、さらに改善を図る必要があると考えられます。
- 「3. 授業で「わかった」「できた」ことがありましたか。」という質問に、8割近くの子どもが「とてもそう思う」と答えています。授業を通してわかったことやできるようになったことが増え、自己肯定感や自信につながっていると考えられます。
- 「6. 他の学年の人と力を合わせて、そうじをしたり、お互いを大切にしたりすることができましたか。」という設問に、全体の四分の三が「とてもそう思う」と回答しています。縦割り清掃と児童会活動を軸に、異学年と交流し理解を深め、人間関係を築き上げるという活動が形としてあらわれてきていると思われます。
- 「1. あいさつ・返事・「ありがとう」が言えましたか。」「8. 学校の先生たちは、話をよく聞いて、がんばっていることをほめたり、はげましたりしてくれますか。」という質問に、ほとんどの子どもが肯定的に回答していますが、「とてもそう思う」と「そう思う」の割合がほぼ等しくなっています。どちらについても、よりよい学校生活のために改善を行う必要があると考えます。

【保護者のアンケートから】

- 児童のアンケート同様、「とてもそう思う」「そう思う」と肯定的な回答が多く寄せられました。学校教育活動にご理解ご支援をいただいていることと考えられます。一方、「そう思わない」「とてもそう思わない」という回答もいただきました。
- 5. 6. 7. 9. 10の質問については、「そう思う」の割合が「とてもそう思う」を上回っています。ほかの質問は「とてもそう思う」「そう思う」の割合がほぼ同じとなっています。学校の教育活動にご理解をいただいておりますが、さらに改善を図りよりよい学校運営ができるものと考えられます。



〔令和元年度の後半に向けて〕

「わかった」「できた」で自信をつけ、自分のよさや成長を感じる

わかったことやできたことが少しずつ増えていくことが、子どもの成長へとつながります。引き続き、子どもが主体となって考え動く授業となるよう、授業改善に取り組んで参ります。また、自分のよさや成長を自分で感じられるよう、振り返りや職員の言葉がけなどきめ細かな指導を行って参ります。

伝え合い、つながり、深める

小規模校である傍陽小学校は、縦割り班活動など他の学年との活動を通して、クラス以外の人間関係を築けるというよさがあります。あいさつや返事ができているか、という点については、子どもや保護者、職員で感じ方に差があるようです。傍陽小学校のよさをいかしていくために、縦割り班活動の他、児童会等で取り組んでいるあいさつ運動を推進し、人間関係づくりの基本について学べるよう指導して参ります。また、授業では、友達と話し合いながら、お互いの考えを理解し、さらに新しい考えができるよう、授業の改善に取り組んで参ります。

地域とともに歩む

「ふれあい広場」や「ふれあい伝承広場」、見守り隊や応援隊、学年単位での活動など、傍陽小学校は地域の方と子どもが直接関わる活動が数多く展開され、充実しています。地域の子どもは地域で育てることをさらに進めて参ります。地域の方には、これからもお世話になるかと思っておりますが、よろしくお願ひします。

〔児童アンケートより〕

ほめられたり、みとめてもらってうれしかったり、やる
きがでたり、じしんがもてたりしたことがあったらかいて
ください。

- ・竹馬でほめられてうれしかった。
- ・うんていができたとき、すごいねと言われてうれし
かった。
- ・学校で授業参観の時、俳句で発表したら、みんなにす
ごいと言われてうれしかった。
- ・漢検で合格できてうれしかった。
- ・学校で授業参観の時、俳句で発表したら、みんなにす
ごいと言われてうれしかった。
- ・友達が遊びに誘ってくれたとき。

- ・家の手伝いをしてほめられた。
- ・お手伝いをしてありがとうと言われてうれしかった。
- ・音読の時、かわいいサインを書いてくれてうれし
かった。
- ・おふろそうじをやって終わったら、お母さんに「あり
がとう」を言われたのでうれしかった。
- ・一人でせんたくしたら「すごいね」とお母さんに言わ
れた。

〔保護者アンケートより〕

- ・プールや体育の時、見本をやらせてもらえた。
- ・参観で初めて音楽の授業をみさせてもらい、楽しそ
うにやっていて歌声がきれいでした。
- ・得意なことをほめてくれる。自信がないもの苦手な
ところをはげましてくれる。
- ・宿題、授業でも沢山のやる気や頑張りを引き出し
てもらっていると思います。
- ・最高学年ということもあり、管楽器や委員会の仕事
等をこなせたとき。
- ・お手伝いなどをお願いする時（たよりにしている
と思う時）
- ・娘に感謝の手紙を書いたら、とてもお手伝いをして
くれるようになりました。
- ・一緒に何か作ったりすると嬉しそうです。
- ・運動会の前に頑張れと応援を受けた事でやる気が出
たようです。
- ・宿題を頑張った時にはほめるようにしています。

